

## 令和3年度 学校評価アンケート（保護者） 集計結果

○実施日：令和3年12月2日 ○回答者数：222人

<評価の判断基準>A=よくあてはまる B=あてはまる C=あまりあてはまらない D=まったくあてはまらない E=わからない

・AとBの合計（肯定評価）が、◎=80%以上、○=60%以上、△=40%以上、×=40%未満

項目	No.	評価の観点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%	Eの%
学校	1	学校は、学校の目標や方針などの経営について、保護者にわかりやすく伝えている。	27%	45%	26%	2%	0%
			○				
	2	学校は、保護者からの生徒に関する相談に真剣に応じている。	43%	36%	18%	2%	1%
			○				
	3	学校は、生徒の学校での様子（学習の様子・生活の様子・ケガや病気）について、よく連絡をしている。	39%	38%	17%	5%	1%
			○				
	4	学校は、きめ細かな生活指導や交通安全指導等を進めている。	35%	41%	20%	4%	0%
			○				
	5	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに努めている。	37%	41%	18%	3%	1%
			○				
	6	学校は、学年に応じて職業や進路についての適切な指導や情報提供をしている。	27%	48%	20%	2%	3%
			○				
7	学校は、学校便りや学年便りなどをとおして、積極的に情報を伝えている。（小中一貫教育の情報を含む）	45%	41%	12%	2%	0%	
		◎					
8	学校は、授業や行事等で保護者や地域の人材や施設を活用するなど、地域と連携して教育活動を進めている。	24%	42%	29%	1%	4%	
		○					
9	学校は、授業や学校行事などの参観や保護者面談の機会をよく設けている。	36%	38%	23%	2%	1%	
		○					
10	学校は、校内の美化や施設・設備面での環境整備を行っている。	27%	49%	19%	3%	2%	
		○					
11	学校は、特別支援教育の充実に努めている。	22%	42%	26%	2%	8%	
		○					
12	学校は、新型コロナウイルス感染症予防対策に努めている。	44%	44%	10%	1%	1%	
		◎					
お子様	13	学校へ行くことを楽しみにしている。	42%	34%	18%	4%	2%
			○				
	14	意欲的に学習に取り組んでいる。	27%	38%	22%	8%	5%
			○				
15	明るく思いやりがあり、いじめ等は行わない。	48%	40%	11%	0%	1%	
		◎					
16	学校行事（体育祭・みずなら祭・宿泊行事等）を楽しみにしている。	55%	30%	9%	5%	1%	
		◎					

項目	No.	評価の観点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%	Eの%
お子様	17	積極的に部活動に参加している。 (参加していた。)	64%	25%	7%	2%	2%
			◎				
	18	自転車や歩行の交通ルールを守っている。	49%	43%	7%	0%	1%
			◎				
	19	学校生活について、保護者に話をしたり、学校からの配布物を忘れずに渡したりしている。	29%	35%	24%	10%	2%
			○				
	20	ケータイ・スマートフォンの利用方法について理解している。 (持たせていない場合は無回答)	34%	43%	20%	2%	1%
			○				
保護者	21	旭中の教育活動に関心がある。	30%	49%	18%	3%	0%
			○				
	22	家庭におけるコロナウイルス感染症予防を心がけている。	65%	29%	6%	0%	0%
			◎				
教師	23	教師は、わかりやすい授業を心がけ、授業の改善・工夫に努めている。	26%	47%	19%	3%	5%
			○				
	24	教師は、生徒の学習評価を適切に行っている。	32%	45%	17%	2%	4%
			○				
	25	教師は、生徒のまちがった言葉や行動を適切に指導している。	37%	40%	19%	1%	3%
		○					
	26	教師は、生徒の悩みや相談に親身になって応じている。	38%	41%	16%	3%	2%
		○					
	27	教師は、生徒の良い点を伸ばし、やる気（意欲）を高めている。	31%	47%	17%	4%	1%
		○					

## 令和3年度 学校評価アンケート（生徒） 集計結果

○実施日：令和3年11月26日 ○回答者数：350人

<評価の判断基準>A=よくあてはまる B=あてはまる C=あまりあてはまらない D=まったくあてはまらない E=わからない

・AとBの合計（肯定評価）が、◎=80%以上、○=60%以上、△=40%以上、×=40%未満

No.	評価の観点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%	Eの%
1	学校は楽しい。	46%	33%	13%	3%	5%
		○				
2	きまりを守って生活している。	49%	37%	9%	2%	3%
		◎				
3	あいさつをしっかりとっている。	56%	34%	7%	2%	1%
		◎				
4	そうじをしっかりとっている。	56%	36%	5%	1%	2%
		◎				
5	友達と仲良く生活している。	75%	19%	3%	1%	2%
		◎				
6	授業にどの教科もまじめに参加している。	47%	37%	12%	2%	2%
		◎				
7	授業はどの教科もわかりやすい。	22%	41%	26%	6%	5%
		○				
8	先生は、悩みや相談にのってくれる。	58%	23%	8%	2%	9%
		◎				
9	家庭学習を進んで行っている。	36%	32%	18%	9%	5%
		○				
10	本を読むのは好きである。	44%	26%	15%	10%	5%
		○				
11	自転車や歩行の交通ルールを守っている。	67%	27%	3%	1%	2%
		◎				
12	部活動に積極的に参加している。 (参加していた。) ※所属していない場合はE	67%	13%	5%	5%	10%
		◎				
13	行事（体育祭、みずなら祭など）に積極的に参加している	67%	20%	8%	3%	2%
		◎				
14	新型コロナウイルス感染症予防について、意識して活動している。	54%	32%	9%	3%	2%
		◎				

## 令和3年度 学校評価アンケート（教職員・自己評価） 集計結果

○実施日：令和3年11月22日

<評価の判断基準>A=よくあてはまる B=あてはまる C=あまりあてはまらない D=まったくあてはまらない

・AとBの合計（肯定評価）が、◎=80%以上、○=60%以上、△=40%以上、×=40%未満

No.	評価の観点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%
1	学校教育目標・学校経営の方針を常に念頭に置いて、職務を遂行している。	55%	45%	0%	0%
		◎			
2	経営の重点1「授業改善と学力向上」について基礎基本の定着に努め、授業力の向上、生徒の学力向上を実践している。	62%	38%	0%	0%
		◎			
3	経営の重点2「特別支援教育の推進」について特別支援教育の視点を意識して生徒指導を行っている。	69%	31%	0%	0%
		◎			
4	経営の重点3「組織的な生徒指導の推進」について職員間の連携（報告・連絡・相談）をこころがけ、協力して生徒指導に取り組んでいる。	76%	21%	3%	0%
		◎			
5	経営の重点4「安心・安全で信頼される学校づくり」について生徒の生命や安全を第一に考え、安全点検（触視）を実施し、適切な安全管理を行っている。	83%	17%	0%	0%
		◎			
6	保護者や生徒から相談を受けた時は、親身になって話を聞き、誠意を持って迅速に対応している。	79%	21%	0%	0%
		◎			
7	いじめの根絶を意識し、暴力のない学校・学級・部活動作りを実践している。	79%	21%	0%	0%
		◎			
8	進んで校内外の研修に参加し、自己研鑽を行っている。 ※今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、校外研修は除く。	45%	38%	17%	0%
		◎			
9	校務分掌を理解し、他の職員と協力して責任を持って職務にあたっている。	69%	31%	0%	0%
		◎			
10	部活動の顧問として、適切な指導計画のもとに経営を行っている。	62%	38%	0%	0%
		◎			
11	PDCAサイクルを実践し、教育活動の改善と質的向上を実現している。	55%	45%	0%	0%
		◎			
12	不祥事根絶を常に意識し、モラルの高揚に努め、教育公務員にふさわしい対応・言動をとっている。	76%	24%	0%	0%
		◎			
13	働き方改革を意識して、職務にあたっている。	59%	28%	13%	0%
		◎			
14	新型コロナウイルス感染症予防に積極的に取り組んでいる。	76%	24%	0%	0%
		◎			

No.	評 価 の 観 点	Aの%	Bの%	Cの%	Dの%
15	小中一貫教育の視点をもって指導にあたっている。	48%	45%	7%	0%
		◎			
16	授業の中で、学習規律の指導や生徒指導の機能を生かした授業を 実践している。	66%	34%	0%	0%
		◎			
17	キャリア教育について、適切な情報を提供し、望ましい職業観の 育成を実践している。	45%	55%	0%	0%
		◎			
18	読書指導について、読書の楽しさを啓発している。	41%	48%	11%	0%
		◎			
19	生徒理解に努め、一人一人のニーズに応じた支援を実践してい る。	55%	45%	0%	0%
		◎			
20	いのちを大切にする心、思いやりの心を育てるとともに、人権意 識の向上を図っている。	69%	31%	0%	0%
		◎			
21	望ましい生活習慣や規範意識の育成を実践している。	66%	34%	0%	0%
		◎			
22	生徒の自治・自立のための指導を実践している。	66%	34%	0%	0%
		◎			
23	学校は、積極的に保護者や地域の団体・行事に関わりを持っている。 る。	48%	52%	0%	0%
		◎			
24	学校は、各種便りや保護者会で、教育方針を伝えたり、生徒の様子を具 体的に紹介している。	66%	34%	0%	0%
		◎			
25	学校は、地域の人材や教材を積極的に活用している。	41%	52%	4%	3%
		◎			
26	学校は、小学校や高等学校と連携し、系統性のある学習指導・生 徒指導を実践している。	52%	34%	14%	0%
		◎			

## 【保護者からのご意見】

学校行事	○コロナ対策をしっかりしてくだり、子どもたちの安全安心に努めてくださり、ありがとうございます。これ以上子どもたちの学校行事がなくなることを祈るばかりです。
	→専門家の意見や学校における感染対策ガイドラインを基に、実施の可否などを検討し、できる限り生徒たちの学習や活動の保障をして参ります。
通学路	○何で道で横一列いっばいに自転車乗っていることを注意しないのでしょうか？車が近づいて来てもヘラヘラ喋りながら配慮ありません。危ないし、子供相手なのが余計に怖いです。
	→学校においても通学方法等については適切に指導しているところです。引き続き指導をして参りますので、各家庭においてもご指導お願いいたします。
部活動	○部活動の時間が短いので、土日の練習時間をのばすとかしてほしい。
	→部活動ガイドラインに沿って、効率的な練習の実施や練習時間の確保に努めて参ります。
生徒指導	○髪の毛を、茶色く染めている生徒がいるのは許されるのでしょうか？その生徒だけ特別？言うことを聞かないから仕方ない？そんな生徒が同じクラスで授業をしていて他の生徒の悪影響ではないのでしょうか。
	→新入生保護者説明会や学級活動時に学校生活のルールやマナーについては、説明しております。生徒に不適切な言動等がある場合には、家庭とも連携を図り、改善に努めております。特別な事情がある場合には、ご相談ください。
	○部活動や授業中等に生徒に対して乱暴な口調の先生がいると聞いています。指導する側としてどうかと思います。
	→不適切な言動については、改善して参ります。お気づきのことがありましたら、ご相談ください。
その他	○先生方も大変だとは思いますが、ご自身の健康も大切にいただき、先生方、子どもたちの心のつながりだけは大切にしていきたいです。心の成長につながるコミュニケーションをとっていただけたら、保護者として嬉しく思います。
	○いつもお世話になっております。悪ふざけが過ぎ、迷惑ばかりかける息子を、いつもきちんとご指導いただき、ありがとうございます。これからも、小さな事でも人に対して、物事に対して迷惑をかけた際には、正してもらえますよう、ご指導をお願いいたします。

#### <保護者の学校評価>

・学校に関する項目では、「学校は、学校便りや学年便りなどをおして積極的に情報を伝えている」「学校は、新型コロナウイルス感染症予防対策に努めている」の2項目が、回答していた8割以上の保護者の皆様から肯定評価（AとBの合計）をいただきました。

しかし、「学校は、授業や行事等で保護者や地域の人材や施設を活用するなど、地域と連携して教育活動を進めている」「学校は特別支援教育の充実に努めている」は、肯定評価が6割程度でした。

・生徒・教師に関する項目では、「生徒は意欲的に学習に取り組んでいる」「教師はわかりやすい授業を心がけ、授業の改善・工夫に努めている」等、学習に関する項目の肯定評価が低い傾向にあり、本校の最重要課題と捉えることができます。

#### <生徒の学校評価>

・「きまりを守って生活している」「あいさつをしっかりとっている」「そうじをしっかりとっている」等、基本的な生活習慣に関する項目は、肯定評価が8～9割程度であり、全体的に高い評価となっています。

・「授業はどの教科もわかりやすい」「家庭学習を進んで行っている」等、学習に関する項目の肯定評価が6～7割程度であり、全体的に低い評価となっています。

#### <教職員の学校評価>

・肯定評価の割合は高いですが、A評価よりB評価の方が高い割合の項目もあり、課題意識を持っている教職員が多い傾向にあります。

・保護者及び生徒の評価と同様に、「進んで校内外の研修に参加し、自己研鑽を行っている」「読書指導について、読書の楽しさを啓発している」等、学習に関する項目の肯定評価が低くなっています。また、働き方改革の推進や小中一貫教育の視点を持った指導に課題が見られます。

#### 【今後の課題】

・教員の授業力向上を実現させるため、研修や相互授業参観の充実に図りながら、学習過程や課題設定を工夫したわかりやすい授業づくりを目指して参ります。

・家庭学習をさらに充実させるために、家庭と連携しながら、「家庭学習の手引き」等を活用し、引き続き指導をして参ります。

・読書活動については、朝読書や図書室の開放等、読書に親しむ機会の提供の充実に図ると共に、学校司書とも連携を図りながら、子どもたちの読書意欲を高める環境づくりに努めて参ります。

・特別支援教育を充実させるために、学校便りやホームページ等を通して、特別支援教育に関わる取組等をお知らせすると共に、校内の支援体制の整備を引き続き行って参ります。